

せとうち T&K ハーブ roos41「Discover Japan Award」を受賞



写真下：授与式

左) 株式会社ディスカバー・ジャパン代表取締役/編集長 高橋俊宏

右) 株式会社リム・ジャパン代表取締役 西原充

「和・ハーブ」ブランド『SETOUCHI T&K HERB® (以下、せとうち T&K ハーブ)』(*1) は、2020年10月15日～17日、新宿住友ビル三角広場で開催されたアッシュ・ペー・フランス株式会社 (*2) 主催の合同展示会 rooms41 に出展し、Discover Japan (*3) 高橋俊宏統括編集長が選ぶ、<Discover Japan Award>を受賞いたしました。

「Discover Japan Award」は、国内の良いものを見出し発掘されている Discover Japan 統括編集長、高橋俊宏氏が出展ブースを自ら訪れ、優秀な商品ブランドを選定し授与する賞で、rooms の中でも栄誉ある賞と言われています。地方の真面目なモノづくりと、情報発信による地域活性化のためのブランド作りを推進する「せとうち T&K ハーブ」ブランドにとって大変励みとなる賞をいただきました。

約 250 の出展ブランドから 5 ブランドが選定された中の一つであり、プロジェクトを立ち上げおよそ三年でその一つに選ばれたことは大変光栄なことであり、その取り組みを評価いただけたことをスタッフ一同、今後の励みとし、感謝しています。

せとうち T&K ハーブは、2020年2月に rooms b に初出展し 18 アイテムを紹介。今回はせとシリーズ「しっとり瀬戸内ハーブ・ウォーター（成分：レモンマートル水・竹水・カミレツ水）」、新ブランド r r x（リチュエロ）「ゆめさき ハーブ・ウォーター（成分：クロモジ水・ブドウ水）」の化粧水で製造した植物性エタノール 70%の「ハーバル・ハンドケアスプレー」を関東で初めて紹介。会場では、商品とともにそれぞれ使われている素材を収穫する地域（竹原市や加西市、姫路市香寺町など）の情報も伝えるなど、単に商品をお届けするだけではない、地方を元気にするモノと情報を発信。

また、パッケージには石灰石をベースに作られた石油をできるだけ使用しない LIMEX 素材（*4）を、ショッパーには石油ゼロの LIMEX 素材を使うなど、「自然に優しい」「自然を五感で楽しむ」というプロジェクトテーマなども紹介しました。

今後は、さらに「せとうち」から発信する、全国の地方の植生を活用した商品開発や、新しい香り分野の開拓を進めて参ります。

“喜びに包まれる時間”と“心地良い空間”と“生きる豊かさ”を

SETOUCHI T&K HERB®は、地方にある様々な植生を使い、今までにない新しいハーブのある暮らしを提案し続けます。

*1：SETOUCHI T&K HERB®（せとうち T&K ハーブ）

株式会社いいね竹原（本社：広島県竹原市 代表取締役：今市恵誉）と株式会社香寺ハーブ・ガーデン（本社：兵庫県姫路市 代表取締役：福岡譲一）、株式会社リム・ジャパン（本社：広島県広島市 代表取締役：西原充）が取り組む、和ハーブブランドプロジェクト。

*2：rooms

20周年を迎えた「感じる、踊る、伝える、驚く、買う、味わう」日本最大級のクリエイティブの祭典（トレードショー）。

アッシュ・ペー・フランス株式会社がクリエイティブシーンの活性化を目的に、「room = 部屋」、各々のクリエイターの世界観を room として捉え、その共同体を“rooms（ルームス）”と名付け 2000年にスタートさせた、ファッション・ライフスタイル・アート・パフォーマンス・飲食など、あらゆるジャンルの日本最大級のクリエイティブの祭典（トレードショー）。過去 20 年間でのべ 1 万組以上のクリエイターが参加。会場には国内外から 300~400 ブランドが集結いたします。これまで通算 50 万人を動員し、開催をスタートさせてから 2020 年で 20 周年を迎え、業界関係者のみならず一般のお客様もお越しいただけるよう、週末（土曜日）も開催。

*3：Discover Japan（ディスカバージャパン）

『Discover Japan』は、「日本を知りたい」という想いにこたえる、日本の入門書。

伝統工芸、伝統芸能、食文化、風土など日本人が忘れかけている豊かな文化の魅力を時流に即した切り口で、現代人が楽しめるエンターテインメントとして発信し続けています。

日本文化が未来へ継続していくきっかけづくりをめざし、価値ある“上質なモノ・コト・ヒト”を再発見し、本当に届けたい想いを見極め、読者のみなさまへわかりやすく、そして詳細に、届けていきます。

*4：LIMEX

LIMEXは、株式会社TBM（東京中央区）が開発した、日本において100%自給可能な石灰石を主原料にした紙やプラスチックの代替となる新素材です。せとうちT&Kハーブの箱は、紙では重い瓶には適していないため代替プラスチックのLIMEXを使用しています。従来のプラスチック原料が石油由来樹脂100%のところLIMEXの代替プラスチックは主原料が石灰石であり、石油由来樹脂の使用量を大きく削減することが可能な、自然に優しい素材となっています。また、ショッパーは植物性樹脂を使用した素材を使っています。

■製造販売元：株式会社香寺ハーブ・ガーデン

大学・研究機関と連携した素材抽出技術から発酵技術などを駆使し、ハーブ生産から素材研究、抽出、精油、機能性の検証も含めた、国内でも数少ないハーブの一貫生産をする研究開発型ハーブ農園です。2015年には文部科学省文部科学大臣・科学技術賞を受賞し、経産省、農水省からも同園の取組みは高く評価されています。せとうちT&Kハーブプロジェクトでは、同園の技術を応用いた、栽培から香り、食サービスの開発を今後も進めていきます。

代表者：代表取締役 福岡譲一

所在地：〒679-2155 兵庫県姫路市香寺町矢田部 689-1

開園：1984年 設立：2001年

事業内容：ハーブ生産、素材研究、抽出、精油、機能性検証による製品開発、及びバイオ研究から医療関連事業の基礎技術開発。

資本金：300万円

URL：<http://www.koudera-herb.com>

■販売元（せとシリーズ・うさぎシリーズ）：株式会社いいね竹原

竹原市と竹原商工会議の共同出資により設立された会社で、行政の持つ信用力と、民間の持つ知恵と、ボランティアの持つ郷土を愛する情熱を活用した取り組みや新規事業の開拓をし、雇用創出を図り、地域活性化に貢献することを目標に、多様な地域活性化事業を推進。せとうちT&Kハーブプロジェクトの製品やサービスを通じて、インバウンド、アウトバウンド事業を地元竹原で進めていきます。

代表者：代表取締役 今市恵誉

所在地：〒725-0026 広島県竹原市中央 4-5-1 1-201

設立：2016年9月14日

事業内容：竹原市における多様な社会課題の解決と新事業開発の推進

資本金：300万円

URL：<http://www.iine-takehara.com>

■販売元（せとシリーズ・リチュエロゆめさきシリーズ）・製品企画（全商品）：株式会社リム・ジャパン

地域資源の活用による産業活性化を支援。せとうちT&Kハーブプロジェクトでは、多様な地方の強みを事業化するアイデアを検討し、商品開発、販路開拓、ブランド化までを一貫してサポートしていきます。

代表者：代表取締役 西原充

所在地：〒731-5113 広島県広島市佐伯区美鈴が丘 2-5-1-4-2

設立：2016年2月25日

事業内容：ブランド・コンサルティング、地域活性化事業開発、食品及び健康関連商品開発、国内外販路開拓及び卸売業。

代表取締役 西原：中小企業庁ミラサポ専門家・派遣専門家登録。観光庁 DMO ネット専門事業者。兵庫県「農」イノベーションひょうご推進協議会 6次産業化プロジェクトサポーター及び6次化プランナー。

資本金　： 500万円

URL： <https://herb-japan.com/>